

4/8
(土)

大戸地区 さくらまつりを開催



大戸地区社会福祉協議会は、大戸さくら公園で、第23回さくらまつりを開催しました。この日はあいにくの雨でしたが、多くの地域住民が参加。米寿・金婚・福祉功労者・三世同居家族に対する表彰や、子どもたちのヒップホップダンスやカラオケなどの芸能発表が行われ、賑わった一日となりました。

4/11
(火)

茨城町花き生産組合 花に感謝を

茨城町花き生産組合は町立中央公民館にて、花供養祭を行い、同組合員や関係者が、花に対する感謝の気持ちを確かめ合い、花を供養しました。

長谷川重幸組合長は「花の生命を経済効果に繋げる花き生産に誇りを持ちたいです。」と挨拶。出席者は玉串を捧げて、花に感謝の意を表しました。

4/16
(日)

いば3ふるさとサポーターズクラブ スプリングミーティングを開催



町のファンクラブ「いば3ふるさとサポーターズクラブ」は、桜が満開となった大戸さくら公園で、初のオフ会となるスプリングミーティングを開催しました。

ピクニックバーガーを作る企画では、参加者同士で持ち寄った野菜などの具材を仲良く分け合い、木部の園部商店の米粉で作られたバンズに挟んで、みんなで楽しく

食事。その後、国の天然記念物である樹齢500年を超える「大戸のさくら」まで散策しました。和気あいあいとした雰囲気の中、サポーター同士で交流を深め、今後の活動について語り合いました。

4/27
(木)

地域と行政を繋ぐ 区長会議・区長会総会開催

平成29年度区長会議及び区長会総会が開催されました。区長会議では、栗原完次会長が「地域の発展なくして町の発展はありません。地域で協力をし合い、町区長会の発展に努めていきたいです。」と挨拶しました。

また、町政の発展に尽力された方に対し、表彰状や感謝状が贈呈され、再任・新任区長に委嘱状が交付されました。



国内初確認！カオグロアメリカムシクイ

3月上旬、北米大陸に分布する渡り鳥「カオグロアメリカムシクイ」が沼沼で確認されました。この鳥が国内で確認されたのは初めてのことで、珍しいこの姿を一目見ようと全国から人が集まっていました。

カオグロアメリカムシクイは、全長13cmほどの大きさで、胸のあたりが黄色であることが特徴。鳥類に詳しい町ふるさと大使の山口萬壽美さんは「本来であれば、北米から南下し越冬をするが、この鳥は北米からロシア、モンゴルを経由して日本に来たのではないのでしょうか。」と推測しています。



カオグロアメリカムシクイ (小柳恵さん撮影)

4/7
(金)

春の全国交通安全運動 交通事故防止呼びかけ



「一人でも ちゃんと守るよ 交通ルール」をスローガンに、春の全国交通安全運動が実施され、7日に小林宣夫町長をはじめ交通安全協会や交通安全母の会など関係団体がイオンタウン水戸南センターコートに集結し、交通安全運動街頭キャンペーンを実施しました。

水戸警察署森島貞一署長は「県内では夕方から夜の時間帯に道路横断中の事故が多発しています。暗くなったら反射材を身に付けて、事故の被害を防ぎましょう。」と事故防止を呼びかけました。

歩行者の方はもちろん、運転手の方も、早めにライトを点灯するなど、交通事故の防止に努めましょう。

4/7
(金)

旧沼前小学校で夜桜花見会を初開催

沼前元気実行委員会は、7日と8日の2日間、旧沼前小学校でライトアップ夜桜花見会を開催しました。校庭では満開になったソメイヨシノを眺めながら、ふるまわれた豚汁などを食べる家族連れや小・中学生、高齢者の姿が見られました。

同実行委員会の宇野健司会長は「沼前小が廃校になって寂しかったことから、地域の有志でこの委員会を結成させ、地域に再び元気を取り戻そうと思いました。この会を開催することで、地域の方々とコミュニケーションを取る機会となれば嬉しいです。」とお話してくれました。

